



関東歯内療法学会

第 28 回 ベーシックセミナー

テーマ

歯根端切除術
—基本手技を学ぶ—

第 28 回 サマーセミナー

テーマ

歯根端切除術
—基本から難しい大臼歯症例まで—

大会長
武市 収教授（日本大学）

実行委員長
勝呂 尚准教授（日本大学）

主催
関東歯内療法学会

タイムスケジュール

2025年8月28日(木)

ベーシックセミナー

13:30 開場

14:00～16:00 ベーシックセミナー

講師 高林 正行先生
(東京都開業 高林デンタルオフィス東京 院長)
会長挨拶 澤田 則宏会長

理事会

16:15～16:40 理事会

サマーセミナー

17:00～17:10 大会長講演挨拶 武市 収教授 (日本大学)

協賛企業挨拶
トロフィー・ラジオロジー・ジャパン株式会社代表

17:10～18:10 講演 高林 正行先生
(東京都開業 高林デンタルオフィス東京 院長)

18:10～19:10 講演 牛窪 敏博先生
(大阪府開業 U'z デンタルクリニック)

19:10～19:30 質疑応答

ビアパーティ

19:40～20:40 ビアパーティ

場所

ベーシックセミナー

Ci メディカル 東京ショールーム研修室

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-8 瀬川ビル 7F

JR 御茶ノ水駅 聖橋口／御茶ノ水橋口より徒歩 30 秒

<https://www.ci-medical.com/pages/tokyosr>

理事会・サマーセミナー

日本大学歯学部 創設百周年記念講堂

〒101-8310 東京都千代田区神田駿河台 1-8-13

ビアパーティ

御茶ノ水トライエッジカンファレンス

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-2-5 御茶ノ水 NK ビル 11 階

募集人数

■ベーシックセミナー 25 人

■サマーセミナー 200 人

参加費

■ベーシックセミナー

JEA 会員 20,000 円

JEA 非会員は 29,000 円 (JEA 入会金 17,000 円を含む)

ベーシックセミナー受講者はサマーセミナー参加も可

■サマーセミナー

JEA 会員 8,000 円

非会員 10,000 円

学生・大学院生・研修医 3,000 円

※当日参加はできません。

※支払いはクレジットカードのみ。

第 28 回ベーシックセミナー

テーマ

歯根端切除術
—基本手技を学ぶ—

第 28 回ベーシックセミナー

はじめての外科的根管治療 —導入から基礎の確立へ—

高林正行先生

東京都開業 高林デンタルオフィス東京 院長

抄録

外科的根管治療（歯根端切除+逆根管充填）は、非外科的根管治療において治癒が得られない難治性病変に対し、歯の保存を目的として行われる有効な治療法の一つである。近年では、マイクロスコープやコーンビームCT等の機器の進歩に伴い、より精密かつ低侵襲な手術が可能となり、本術式の臨床的有用性が再認識されつつある。

本セミナーでは、外科的根管治療の導入を検討している先生方を対象に、その必要性や適応症の考え方を概説するとともに、術式の基本的手順、必要な器材・材料、術中の留意点について、体系的に解説を行う。さらに、各ステップにおける要点を明確化するため、実際の術中動画およびデモンストレーションを交え、実践的理解の促進を図る。

これからマイクロサージェリーに取り組まれる先生方にとっての指針となるとともに、既に臨床に導入されている先生方にとっても基礎的事項の再確認の機会として、有益な内容となれば幸いである。

略歴

- 2010 年 3 月 昭和大学歯学部卒業
- 2010 年 4 月 昭和大学歯科病院 臨床研修歯科医師
- 2011 年 4 月 昭和大学歯科病院入職（歯内治療科入局）
- 2020 年 12 月 昭和大学歯科病院退職
- 2021 年 6 月 高林デンタルオフィス東京開業
- 2025 年 3 月 東北大学大学院歯学研究科修了

所属学会

- 日本歯内療法学会 専門医
- 日本歯科保存学会 認定医
- 日本顕微鏡歯科学会 認定医

第 28 回サマーセミナー

テーマ

歯根端切除術
—基本から難しい臼歯症例まで—

第 28 回サマーセミナー講演

大臼歯も外科的根管治療 —臨床における判断と実践の工夫—

高林正行先生

東京都開業 高林デンタルオフィス東京 院長

近年、マイクロスコープやコーンビーム CT の普及、操作性に優れた逆根管充填材料の登場などにより、外科的根管治療は実用的な術式として注目され、臨床における治療選択肢としての有用性が再評価されている。その結果、従来であれば抜歯が選択されていたような症例においても、歯の保存が可能となるケースが増えている。

しかしながら、大臼歯における外科的根管治療は、複雑な歯根形態や周囲解剖の制約、術野確保の困難さなどの要因により、依然として高い技術力と戦略的判断が求められる処置である。本セミナーでは、すでにマイクロサーボリーナーを用いた外科的根管治療を日常臨床に取り入れている先生方を対象に、大臼歯部へのアプローチに焦点を当て、その成功率を高めるための留意点、術野へのアクセス法、術式上の工夫、ならびに症例選択における判断基準について、多角的に解説する。さらに、実際の臨床症例を提示しながら、術中の判断や“勘どころ”についても具体的に紹介する予定である。本セッションが、より安全かつ確実な外科的根管治療の実践につながり、患者の予後向上に寄与する一助となれば幸いである。

略歴

-
- 2010 年 3 月 昭和大学歯学部卒業
 - 2010 年 4 月 昭和大学歯科病院 臨床研修歯科医師
 - 2011 年 4 月 昭和大学歯科病院入職（歯内治療科入局）
 - 2020 年 12 月 昭和大学歯科病院退職
 - 2021 年 6 月 高林デンタルオフィス東京開院
 - 2025 年 3 月 東北大学大学院歯学研究科修了

所属

-
- 日本歯内療法学会 専門医
 - 日本歯科保存学会 認定医
 - 日本顎微鏡歯科学会 認定医

第 28 回サマーセミナー講演

上顎第一大臼歯のパラタルサージェリー —そしてガイドサージェリーの臨床応用—

牛窪敏博先生

大阪府開業 U'z デンタルクリニック

歯根端切除術は歯を保存するために必要な処置であり非外科的根管治療の限界を補う部分もある。しかし解剖学的な制約や器具到達性の問題から手術難易度が高くなり、躊躇したり敬遠する事もある。特に上顎第一大臼歯口蓋根へのアプローチはハーダルが高く手術介入なく抜歯や抜歯を余儀なくされる事も考えられる。そこで本講演では上顎第一大臼歯のパラタルアプローチの注意点と適応症、さらにCBCTと口腔内スキャナーを用いたガイドサージェリーについて整理し、どのように臨床応用すべきか解説させて頂きます。

略歴

- 1988 年 朝日大学歯学部卒業
- 1992 年 U'z デンタルクリニック開業
- 2008 年 ペンシルバニア大学歯内療法学教室
インターナショナルプログラムエンドodonticレジデント 修了
大阪市内にて歯内療法専門医院開設
- 2015 年 日本歯内療法学会指導医取得
東京歯科大学歯内療法学講座 歯学博士
- 2023 年 歯科保存専門医取得

所属

- 日本歯内療法学会（指導医・専門医）
- 日本歯科保存学会
- AAE 会員
- 東京歯科大学歯内療法学講座 非常勤講師
- 日本歯科専門医機構（歯科保存専門医）

